

■事務室の方へ 恐れ入りますが、分会長さんへお渡しください。

<b>長野高教組 FAX ニュース</b>	増刷りの上、職場のみなさんに配布してください。
〒380-8790 長野市県町 593 TEL 026-234-2216 FAX 026-234-2219 メール <a href="mailto:naganokokyoso@educas.jp">naganokokyoso@educas.jp</a> HP <a href="http://naganokokyoso.com/">http://naganokokyoso.com/</a> FAX ニュースは、HP からダウンロードできます	2021年3月25日(木) No. 383 (20-20)

### 高校再編計画(二次分)と入試検討の「方向性」示す

## 2通(中野・須坂)一期再編校を再統合、 上伊那は一次分と合わせ4校が廃校に

本日開かれた第1075回定例会で、県教委は「再編・整備計画(二次)」(案)を決定するとともに、高校入試制度についての今後の「検討の方向性」を明らかにしました。

### 高校再編(二次)

「二次」(案)では、2020年12月までに「高校将来像を考える地域の協議会」から「意見・提言」が提出された、旧第2、旧第5、旧第7、旧第10通学区と、「一次分」で校名が明らかにされていなかった旧第8通の「総合学科」と「総合技術校」の対象校を明らかにしました。

#### ① 旧第2通学区(中野・須坂)

中野立志館高校と中野西高校を再編統合した「中野総合学科高校」、須坂東高校と須坂創成高校を再編統合した総合技術高校に普通科を加えた「須坂新校」とする。(参考：中野立志館は第一期再編で、中野と中野実業の統合で、須坂創成は須坂園芸と須坂商業の統合で出来ました。)

#### ② 旧第5通学区(上小)

「当面の間、現状の高校の配置を維持」し、「3つの方針」にもとづいて各校の特色を生かした学びを実現する。

#### ③ 旧第10通学区(木曾)

「当面の間、現状の高校の配置を維持」し、地域の少子化に対応した学びの実現を目指す。

#### ④ 第8通学区(上伊那)

辰野高校商業科、箕輪進修高校工業科、上伊那農業高校、駒ヶ根工業高校を再編統合し、「上伊那総合技術新校」とする。赤穂高校を総合学科高校に転換する。再編により新校となると、もとの学校は廃校となるため、伊那北、伊那弥生、上伊那農業、駒ヶ根工業は廃校となります。

#### ⑤ 再編手順

今後、県民への説明と周知を図り、県議会等での議論を経て確定し、決定後は個別の再編計画策定については「再編実施計画懇話会」で検討する。

### 高校入試制度 再検討で9月に「3次案」一複雑さと受検生の負担解消できるか

高校入試制度改革については、2020年1月の定例会で、「複雑でわかりにくい」と県民から批判をされた「第2次案」について「練り直し」をするために、県教委内部で検討をすすめてきました。

本日の定例会で、県教委は「この1年コロナ禍を経験する中で、どのような状況でも確実に実施できる入試方法をめざす」として、「2次案」を再検討し、9月に「3次案」を示すとしました。具体的には後期選抜の「その他の検査」(面接など)と、調査書のあり方などが検討の対象になります。「観点別評価」を含む新たな「調査書」の扱いは、検査の公平・公正にもかかわらず改めて重要な論点となります。